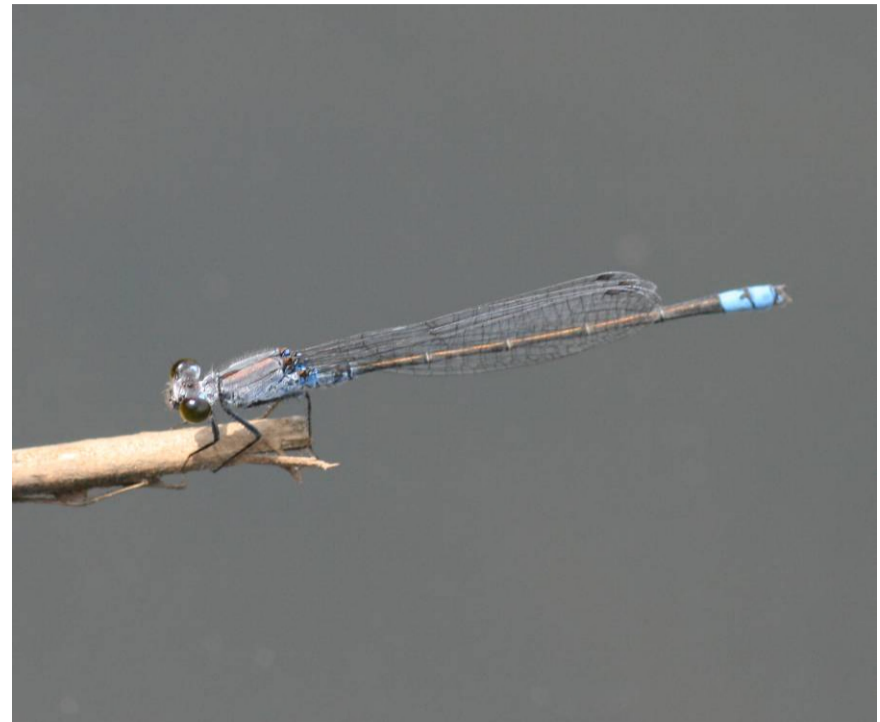


クロイトトンボ

腹部の後端の青い斑紋が特徴のイトトンボの仲間です。
主に水生植物が多い池や沼などに生息しています。
5月から10月くらいまで見られます。
産卵は多くの場合、オスとメスが連結したまま、池の水面に出た水草などに静止して行います。

富士市での現状

主に平地から低山地の池沼やため池に見られます。
各地でも普通で、市内の生息地では個体数は比較的多いのですが、池沼が少ない富士市内では分布は限られます。
旧富士川町域では、はたご池に生息しています。



クロイトトンボを確認したメッシュ

